

組織のさらなる発展へ 人材育成システムと風土醸成

現状を確認し、課題を抽出した上で、若手社員の定着に向け、先輩社員に気兼ねなく相談できる環境づくりや従業員同士のコミュニケーションを活性化させるための対策を立案し、実行した。

▼ 取り組み内容

Step 1
現状把握

仕事をする上での心がけや会社のあるべき姿などを従業員にヒアリングしたほか、現場を回って現状を確認。

Step 2
対策の立案・実行
①

経営層と社員の価値観の統一を図るため、経営理念を策定。

Step 3
対策の立案・実行
②

コミュニケーション不足解消のため、オンライン定例ミーティングを導入。現場でOJT指導を実施。

Step 4
対策の立案・実行
③

新入社員の育成環境整備へ、メンター制度を導入。会社の魅力をPRするため健康経営優良法人の認定を申請。

受入企業

有限会社 古志建設運輸
代表取締役 石田 浩一 さん

1986年に設立し、公共・民間を問わず土木工事を手がけるほか、解体事業も主力とする。社名からも分かるように元々は運輸業を営んでおり、解体工事から産業廃棄物の運搬、自社プラントによる適正処理、排出までをワンストップで対応できる点が強みとなっている。冬期は除雪サービスも提供し、地域貢献に努めている。

協力研究員

上口 幸博 さん

大阪府出身。1998年に株式会社マルハンに入社し約20年間勤務、日本各地で店舗責任者を歴任した。2020年9月に起業し、株式会社豊明コンサルティングを設立。人材育成や組織開発、働き方改革など、人事・組織のコンサルティングを手がける。企業や従業員に寄り添い、共に課題を解決する伴走型支援を持ち味とする。

富山“Re-Design”ラボ 事例

CASE:

人材育成の
仕組みづくりと
風土の醸成

取り組みの成果
・
今後の取り組み

- ・経営層はもちろん、従業員の意見も取り入れ、これまで明文化されていなかった経営理念を策定し、社内の価値観を統一。今後、理解・浸透を図ると同時に実践する風土づくりに取り組む。
- ・新入社員の定着を目指し、会社になじみやすい風土をつくるため、10月入社社員を手始めにメンター制度を導入した。
- ・直行直帰やベテラン社員が多く、社内がコミュニケーション不足の状態に陥っていたため、オンライン定例ミーティングを導入し、その解消と時間効率の向上を実現した。

🐝 受入企業の評価・今後の関わり方

参加理由

- ・未経験の若手を育成するノウハウや社内風土、定着率についてなど、社内の課題をいろいろな人に話す中で、銀行さんから本プログラムの紹介を受けました。田舎に都会の優秀な人材が来てくれる機会はあまりないので、面白そうだなと興味を引かれました。

評価（成果・社内変化など）

- ・上口さんが入ってから、会社の雰囲気明らかに変化しました。私と従業員とのコミュニケーションの潤滑油の役割も果たしてくれました。新たな取り組みはやり方を間違えると現場の反発を招く恐れもありますが、上口さん自身が会社になじんでくれたおかげで、導入もスムーズに進みました。
- ・オンライン定例ミーティングのおかげで、現場間の情報共有がスムーズになりました。今後は好事例の共有やリスクマネジメントにも生かしていきたいと思います。
- ・今回のような取り組みを自力で行うのは難しかったと思います。短期間で出発点となる仕組みを作ってくれたことに感謝しています。

今後の関わり方

- ・経営理念や今回導入した各制度がしっかり定着するまでサポートしてもらうため、上口さんとは12月以降も業務委託契約を結びます。これからは自分たちで変えていく意識を持てるよう、継続して取り組み、若い人が溶け込みやすい職場にしていきたいと思っています。

👤 協力研究員の評価・今後の展望

参加理由

- ・富山“Re-Design”ラボの情報はネットで知りました。企業の支援に携わりながら大学でも学べる環境が魅力的でした。オンライン面談で垣間見えた石田社長の人柄に引かれましたし、抱えている課題についてもやりがいがありそうだと感じました。

評価（取り組み・生活）

- ・従業員とのコミュニケーションを大事にしながらか進めました。自分が理想とするコンサルティングのスタイルに一步近づけたように感じています。
- ・企業に週4日常駐するので、一般的なコンサルティング業務の進め方に比べると人間関係を構築しやすく、仕組みづくりもスピーディーに進められました。微力ながら課題の解決に貢献できたと思います。
- ・自然豊かな富山で、研究員とともに学び楽しむことができました。大学での講義では新たな知識を得られ、多彩な研究員の皆さんといろいろと話をするだけでも勉強になりました。半年間の事業期間もちょうどよく感じました。

今後の展望

- ・プログラム終了後は富山と大阪の二拠点生活で、引き続き古志建設運輸さんを支援します。高齢化や人口減少が進む地方は課題先進地域です。富山はもちろん、ゆくゆくは活動エリアを隣県にも広げ、企業の課題解決や地域創成へ貢献していきたいと考えています。